

<さわかみオペラオーケストラ団員募集>

第4回さわかみオペラオーケストラオーディション 募集要項

さわかみオペラオーケストラは、オペラに特化したオーケストラを目指し、本気で世界レベルの演奏を目指そうとする方々を広く求めます。合格者は音楽家としての実力を備えていることはもちろん、イタリアのオペラ界で活躍する指揮者や奏者達から国際的水準の演奏スタイルを学ぼうと努力する姿勢があることを条件とします。

当オーケストラは年に1度の海外公演を目指しており、日本のオペラ演奏をリードしていく覚悟をもって活動していきます。その一環として、2023年5月に法隆寺で開催する野外オペラ公演に、イタリア歌劇場のオーケストラと共演し本場イタリアのオペラ演奏について学ぶ機会を作ります。共演には必要な準備期間があり、その際にかかるイタリアへの渡航費は当財団で負担します。（※詳しくは別紙参照）もちろん、第4回の合格者もその対象です。

審査員長には当財団芸術監督で指揮者の吉田裕史氏が、審査員にはイタリア主要歌劇場オーケストラより首席奏者を招聘し、受験者の真の実力を審査します。

さわかみオペラオーケストラの一員として、音楽を通し未来を切り拓いていきたい方、世界で自分の実力を試したい方、ぜひご応募ください。皆様の挑戦を心よりお待ちしております。

日本にも、オペラを演奏できるオーケストラがあってもいいのではないかと。

そう、私どもは考えます。

オペラでは歌手との間合いや、ドラマ性といったものが重視され、緩急自在の演奏が求められます。そのあたり、指揮者とオケの力量が如実に現れてしまうわけで、まさに挑戦のし甲斐があります。

さわかみオペラ財団では、すでに本場イタリアの主要歌劇場などで主役を張る歌手たちを多数輩出しています。次なるステップは、日本人の若手演奏家によるオペラオーケストラの編成です。それが、今回の第4回オーディションです。

合格者はイタリアで研修を受け、その評価次第では5月の奈良は法隆寺でのジャパン・オペラ・フェスティバルでの舞台に上がってもらいます。

その先では海外公演も待っています。

公益財団法人さわかみオペラ芸術振興財団
理事長 澤上 篤人

1. **日程**

2023年3月4日（土）、5日（日）【2日間】

2. **試験会場**

公益財団法人さわかみオペラ芸術振興財団オフィス（東京都千代田区一番町29番2進興ビル2F）

3. **募集パート**

フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、ホルン、トランペット、トロンボーン、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス

4. **応募資格**

- ・年齢：18～35歳までの日本国籍を有するもの。
- ※35歳以上の方でも、熱意のある方は応相談とします。
- ※未成年者の方は保護者の同意が必要です。同意書は申し込みの際メールでお送りします。
- ・音楽大学や大学院にて器楽を専攻している学生。
- ・音楽大学卒業以上、またはそれに準ずる実力を有している者。

5. **応募方法**

【応募期間】2022年2月21日（火）17時まで

【申込方法】当財団HPから応募フォームにて必要事項を入力し申込

必要書類（添付）：顔写真（※3か月以内に撮影した証明写真が望ましい）

※申込にはGoogleアカウントが必要です。アカウントをお持ちでない方は取得をしてください。

6. **審査料**

2,000円（銀行振込）

※試験会場までの交通費、試験にかかる諸経費などは自己負担です。

【受験料の納付先】（振込先）

銀行名：みずほ銀行 支店名：銀座支店 預金種別：普通 口座番号：2938874

口座名義：ザイ) サワカミオペラゲイジュツシンコウザイダン

【入金期限】2023年2月22日（水）正午まで

（振込時の注意事項）

※振込時の**振込み名義欄**には、**受験者氏名の前に数字3ケタ「345」**を入力してください。

※上記口座に期限までに入金してください。

※振込み手数料は本人負担となります。

※受験料の入金をもって受付完了とします。申し込みフォーム送信から、1週間以内に受験料をお振込み下さい。*2023年2月15日（水）以降に申し込まれた場合は、入金期限が1週間より短くなりますので、ご注意ください。

※自己都合による試験の棄権や欠席した場合の返金はいたしません。ただし、発熱の症状や濃厚接触者など感染の疑いがある方は、試験前に当財団へ申し出た場合に限り返金いたします。*その際は、受験料から振込手数料を差し引いた額を返金いたします)

7. 審査

<一次試験：実技審査> 課題曲、自由曲の演奏（※ピアノ伴奏なし）

【課題曲】

- ・（A）または（B）※楽譜は各自用意のこと
- ・オーケストラスタディ（申し込み後、後日配布）

【自由曲】

- ・自分の実力を最も発揮できる曲をご用意下さい。

<二次試験：面接> ※一次試験通過者のみ面接を行います。（後日）

※応募者多数の場合は、事前に音源提出にて実技試験を執り行うこともございます。

※一次試験の試験結果は、後日メールにて合否連絡を行います。

8. 審査員

吉田裕史（審査委員長、当財団芸術監督、指揮者）

ジョルジョ・ザニョーニ（フルート、モデナ歌劇場フィルハーモニー総裁）

エマヌエーレ・ベンフェナーティ（ヴァイオリン、ボローニャ歌劇場コンサートマスター）

ダヴィデ・ドンディ（ヴァイオリン、ボローニャ歌劇場第2ヴァイオリン首席奏者）

ダニエル・フォルメンテッリ（ヴィオラ、ボローニャ歌劇場ヴィオラ首席奏者）

サラ・アイロルディ（チェロ、アレーナ・ディ・ヴェローナ首席チェロ奏者）

ファビオ・クアランタ（コントラバス、ボローニャ歌劇場首席コントラバス奏者）

パオロ・アルマート（ホルン、アレーナ・ディ・ヴェローナ首席ホルン奏者）

澤上篤人（当財団理事長）

山田 純（当財団統括責任者）

9. 問い合わせ

公益財団法人さわかみオペラ芸術振興財団

〒102-0082 東京都千代田区一番町 29 番 2 進興ビル

TEL：0570-023-223（9：00～17：00※平日）

10. その他

- ・申込書類の返却はしない。
- ・受験にかかる費用はすべて受験者の負担とする。
- ・必ず当財団指定の申込用紙を使用し応募する。
- ・時間の都合上、課題曲の一部を省略することがある。
- ・個別の審査内容の問い合わせは受け付けない。

主催：公益財団法人さわかみオペラ芸術振興財団

